

公立甲賀病院

説明書および同意書

氏名

生年月日

性別

診療科名

発行日

患者 様の（ ）実施について、以下通り説明いたしました。

- 現在の病状と処置・検査・治療の必要性について
重症急性膵炎に対する治療として、最近膵を栄養する動脈から直接薬剤を注入し治療する方法が開発され、ある程度の効果を上げています。今回はこれまでの経過と現在の病状を合わせこの治療を行います。
- 処置・検査・治療の方法
穿刺部(原則として右太股の付け根の部分ですが、他の部位が選ばれることもあります)を局所麻酔後、カテーテルと呼ばれる細い管を動脈内に挿入し、持続的に薬剤の注入をおこなっていく予定です。
- 処置・検査・治療に伴う合併症と危険性、および緊急時の処置について
まだ歴史の浅い治療であり、血管の形態その他の理由でこの手技が困難な場合があることはご容赦下さい。また頻度的には非常にまれなものも含めて、以下のような血管造影に伴う合併症の可能性がありますが、現疾患の治療の上で必要な検査、手技です。緊急時の処置は勿論万全を期して施行しますので、ご了解下さい。

1:手技に伴う合併症として、穿刺部の血腫形成、感染、血管損傷による出血、血管の閉塞等

2:使用する造影剤による造影時の熱感あるいは疼痛、ショック、腎機能障害等

説明日時

年 月 日

説明場所

説明医師

診療科

氏名(署名)

同意書

公立甲賀病院病院長 殿

私は、（ ）の実施にあたり、現在の私の病状、その必要性と方法、合併症の可能性と危険性、緊急時の処置について、十分な説明を受け、納得いたしましたので、その実施に同意いたします。

年 月 日

患者様

氏名(署名)

(親族など患者が未成年等の場合)

氏名(署名)

患者様との続柄()